



# 一本道

相良中学校通信No.30

令和4年12月1日

校長 吉田憲一

## 1 秋に咲く「黄色いバラの花」をもらいました。

11月24日、黄色いバラの花をもらいました。実は銀杏の葉で作ってあるのです。11月25日の放課後、相良中ジョッキングクラブのメンバーと学校外周を3周走り終え、汗を拭いていました。すると、3年生の吉本はなさんと中川ゆいさんが、こちらへ向かって歩いてきました。何だろうと思っていると、「どうぞ、校長先生。」と黄色いバラの花をさしだしました。「ありがとう。ドライフラワーにして校長室に飾ろう。」



秋に咲く「黄色いバラの花」は、今、校長室前の廊下に飾っています。秋ですね～。

## 2 学び(特に知識)には、2つの場が必要!

11月22日、24日、25日は期末テストでした。学び(特に知識)には、2つの場が必要です。1つは「授業の場」です。授業では、新しいこと(新知)を学びます。もう1つは「復習の場」です。復習は、習ったこと(既知)を繰り返すことによって定着させる学びです。人の脳は1度学習したことを、1日後には74%、1週間後には77%、1カ月後には79%を忘れるという調査結果があります。だからこそ、「復習の場」が大切になってくるのです。その復習の場が、毎日の家庭学習ですし、今回の期末テスト



## 3 「百年杉タイム」いい汗流しました。

11月29日、「百年杉タイム」がスタートしました。「百年杉タイム」とは、百年杉を含む外周を走る10分間走(全校体育)のことです。12月23日に校内長距離走・駅伝大会が行われるので、それに向けて、週2回(火曜日と金曜日の15:55~16:05)実施していきます。生徒も先生も、POPな音楽が流れる中、自分のペースで10分間しっかり走りました。気温が高かったこともあり、10分後には大粒の汗が噴き出ていました。適度な運動は、実に爽快です。



## 4 生徒集会での生徒代表挨拶 内容・目線・心がGood!

12月1日、第4回生徒集会が行われました。生徒集会は、年間5回行われます。内容は、生徒代表発表、2つの委員会からの発表、○先生の話という構成で、朝の10分間、体育館で行われます。今回の生徒代表発表は、3年生の中川ゆいさんでした。発表内容(HPに掲載)も素晴らしかったのですが、私がもっと素晴らしいと思ったのは、「目線」でした。ゆっくりと四隅を見ながら話していました。本人に四隅を見ながら話していた理由を聞くと、「全体に内容がよく伝わるように」とのこと、この「心」が、更に素晴らしかったです。



相良中 HP へ